

# 伯耆町 農業委員会だより

平成29年7月発行 NO. 10



(レンゲ畑で楽しむふたば保育所の園児たち ～今年で4回目となる岸本集落と園児の農業交流会にて～)

## 平成29年秋季農作業労働標準賃金協定表

(消費税込み)

作業名		標準協定額	摘要	
一般農作業 (男女共)		7,000円	8時間労働随いなし	
耕うん	整備田	6,600円	10a当たり	
	未整備田	7,200円		
稲刈	バンダー刈	整備田	"	紐代含む。
		未整備田		倒伏田・湿田等状況の悪い所は、話し合いにより適宜加算する。
	コンバイン刈	整備田	"	結束の場合(10a当たり) 1,000円+紐代実費
		未整備田		倒伏田・湿田等状況の悪い所は、話し合いにより適宜加算する。
稲脱穀	ハーベスター	8,400円	"	
もみ運搬		7円	1kg当たり	
もみ摺り・乾燥		生糞水分量に関係なく 1,000円	摺り上がり玄米 30kg当たり	油代、袋代を含む。

【問合せ先】 伯耆町農業委員会事務局 (電話62-0715)

秋季農作業労働標準賃金を次のとおり決めました。  
これを目安として、お互いの話し合いにより取り決めを行ってください。

## 第11回全国和牛能力共進会に向け、鳥取県選抜審査会が開催（一次選抜）！！

全国の優秀な和牛を5年に一度、一堂に集めて、改良の成果やその優秀性を競う全国大会で、通称「全共」と呼ばれています。

雄牛・雌牛の体型の良さなど、改良成果を月齢別に審査する「種牛の部」と、枝肉の状態や脂肪の入り具合などの肉質を審査する「肉牛の部」に、全国の代表牛約500頭が出品されます。

優秀な成績を収めることで、その和牛ブランドの市場価値が全国的に高まるため、参加道府県にとってはまさに威信をかけた大会となります。

その全国共進会出場を獲得するため、鳥取県では、4月21日琴浦町で第一次選抜集合審査会が行われました。伯耆町からは木嶋泰洋さん・真理子さん（谷川）渡辺貞男さん（吉定）田中裕之さん（三部）宮崎浩樹さん（大平原）が出品されました。この日出品された5名は一次審査を通過し、最終審査会へ進まりました。

9月7日に開催される全共宮城大会に向け、みなさんの戦いはまだまだ続きます。



第11回全共マスコットキャラクター  
「牛政宗」

審査会の当日の様子



第11回全共マスコットキャラクター  
「牛政宗」



(取材者：宮崎委員、草原事務局長、椎木事務局職員)



## コーナー「 頑張る農家さん 」

「伯耆町で農業をしたい！！」～伯耆町に移り、農業に情熱を注ぐ若き青年就農者～

加藤 健二郎さん 35歳 (番原)

以前は介護福祉士として働いていましたが、休日に南部町の農家に手伝いに行き始めた事をきっかけに、農業をやってみたいという気持ちになりました。

関金の農業学校で3か月間農業の基礎知識を学んだ後、大平原の農業法人「コミュニティーファーム」で主に白ネギ栽培の研修を受けていました。

緑豊かな伯耆町で毎日フレッシュな気持ちで農業に取り組んでいます。

29年から本格的に白ネギ栽培を行っていますが、番原区民の方々に優しく接して頂きながら美味しい白ネギを作るため、日々奮闘中です。

### ○経営状況 (予定)

- ・夏秋： 夏ネギ作付 約 5a
- ・秋冬： 秋冬ネギ作付 約 2.5a

### ○趣味

- ・音楽鑑賞
- ・映画鑑賞

### ○目標

まずは美味しいネギを

安定的に作り上げる事です。

作業効率アップのために試行錯誤中です。

また同時に効率アップするための作業の段取りも勉強中です。



番原集落で一緒に農業をしておられる友田裕信さん。取材の日もお二人で葉わさびの管理や周辺の草刈りをしておられました。八郷地域の方々にご協力を得ながら農地を確保し、白ネギ栽培を中心に農業経営を頑張っておられる加藤さん。

これからも若いパワーで頑張っていって欲しいですね。(取材者：亀山委員、椎木事務局職員、野口事務局職員)

# 3年間ありがとうございました！！

平成29年7月19日をもって任期満了となりました。町民のみなさまにはこの3年間、現地確認や農地パトロール等多くのことにご協力を頂きありがとうございました。

7月20日からは新農業委員会制度により農業委員8名、農地利用最適化推進委員12名でスタートし、これまで以上に農地利用の最適化について推進していく体制が整えられます。

農地最適化推進委員は現場活動を主とし、最適な農地利用について農業委員に意見をあげ、それを受け農業委員は現場活動を行い意見をまとめ、委員会定例会に出席し合議体として様々なことを決定していくこととなります。

農業委員と農地利用最適化推進委員の連携を深め、円滑な活動が行えるよう努力してまいります。

今後とも町民のみなさまのご協力をお願いいたします。



## 委員長より一言

年2回発行の農業委員会だよりでしたが、町民のみなさまによりよい情報を提供するように努めてまいりました。3年間御高覧いただきましてありがとうございました。

身近な情報や紙面へのご意見ご感想などがありましたら事務局までお寄せください。

○広報委員

委員長 堀尾 祐史

委員 車睦宏、小西憲昭、井上祥一郎、亀山英登、野坂賢一、池口真介

勝部晴美、宮崎美知子

連絡先 62-0715 (農業委員会事務局)